

通信 No.69

第21回「私の提言」入賞作品決定

“働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出すー の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと”とは

教育文化協会・連合が共催で実施した第21回「私の提言」には、44編の提言が寄せられました。ご応募ありがとうございました。

9月2日（月）に運営委員会（委員長＝相原康伸教育文化協会理事長）を開催し、14名の運営委員による厳正な審査の結果、4編の入賞提言を決定しました。

10月3日（木）開催の連合第93回中央委員会で表彰式が行われ、優秀賞を受賞した久保明日香さんに芳野友子連合会長



▲芳野会長より表彰盾・副賞を授与

より表彰盾と副賞が授与された後、久保さんから提言に込めた思い等を発表いただきました。

入賞者の受賞コメントを次ページに掲載するとともに、入賞提言4編を掲載した入賞提言集を会員組織に配布いたします。入賞提言は教育文化協会ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://rengo-ilec.or.jp/event/ronbun/no21/index.html>



▲スピーチを行う久保さん

◆◆◆◆ 入賞提言 ◆◆◆◆

優 秀 賞	久保 明日香	NECソリューション イノベータ労働組合 組合員	LGBTQ+の包摂をリードし、職場を変えられる実感のある労働組合へ
佳 作 賞	田中 寛乃	連合東京 労働局・常任	地方連合会として労働組合の専従役職員のメンタルケアやサポートにどう関わるべきか～専従役職員を守るために地方連合会は何が出来るか～
奨 励 賞	白鳥 優一	電力総連 組織局 部長	組合役員の人材確保と人材育成への対応 ー「組合役員の隠された魅力」と「労働組合としての失策」とはー
学生特別賞	豊田 真由	中央大学経済学部4年 連合寄付講座受講生	学生が安心して羽ばたける労働環境のために ー学生目線だからこそ言えることー

受賞コメント

優秀賞



久保 明日香さん

この度は、榮譽ある賞をいただき、誠に光栄に存じます。LGBTQ+という切り口から労働組合のポテンシャルを引き出すことは、以前から考えてきたことであったので、優秀賞を頂戴し、大変うれしく思います。とはいえ、提言だけでは「机上の空論」になってしまいかねないため、実践できるよう精進して参ります。本提言を通じて、誰もが働きやすく、かつ生きやすい社会の実現に向けて少しでも寄与することができれば幸いです。

佳作賞



田中 寛乃さん

この度は佳作受賞に選ばれ大変驚きましたが、率直にとっても嬉しいです。

地方連合会として専従役職員のメンタルを守るような取り組みについての提言ができればと思い、この論文を作成しました。そして一番伝えたいことは、この論文を読んでいた方の自分自身のメンタルの状態や周りの人のメンタルの状態を気に掛ける「気づき」となってくれば良いなと思っています。

この受賞を糧として、引き続き地方連合会職員として精進していきます。

奨励賞



白鳥 優一さん

この度は、奨励賞に選出いただき誠にありがとうございます。

労働運動の視点から組合役員の人材確保と育成に関して提言を取りまとめました。提言における組合役員の持続可能な育成環境の整備の実行により、労働組合全体の活性化、そして労働運動の未来を見据え、労働組合が時代に合わせて進化し続けることの一助となれば幸甚です。筆者自身としても労働運動の未来に向けて尽力して参ります。

学生特別賞



豊田 真由さん

今回は貴重な賞を頂きありがとうございます。過去の受賞者の方の提言を参考に自分なら何が言えるのかという事に重点を当ててているため、学生だからこそ言えるような内容の提言になっています。自分が学生生活のなかで疑問に思ったことや改善策がこのような形で入賞したこととても嬉しく思います。今後は、学生のみならず全ての人が働きやすい世の中になれば良いと思います。

連合大学院「修了論文」報告を実施

連合大学院（法政大学大学院連帯社会インスティテュート）は、法政大学・連合・教育文化協会の連携により、法政大学大学院に設置されている修士課程プログラムです。労働組合プログラム、協同組合プログラム、NPOプログラムの3つからなり、各分野のリーダーや専門家を育てる高度職業専門人材の育成機関として、開講以降今年3月修了の8期生まで79名が修士号を取得し卒業しています。

連合第93回中央委員会では、労働組合プログラム8期生の卒業生を代表し、特に優秀な論文として柏木さおりさん（J P 労組）より、修士論文「ジェンダー平等施策としての『数値目標』の現状と課題－J P 労組役員への聞き取りを中心に－」の要旨を報告していただきました。



▲論文を報告する柏木さん

連合大学院で学びませんか？

－働きながら学んで修士号が取得できます－

連合大学院では11期生（2025年4月入学）を募集しています。

教員によるきめ細やかなフォローと連合大学院における学びをサポートする連帯社会研究交流センターの協力により、卒業まで強力にバックアップします。専門知識を身につけることはもちろん、フィールドスタディや実務者による授業を通じて、幅広い教養と視野、政策立案力、実践力を磨くことができます。

皆さまのチャレンジをお待ちしています。



▲連合大学院での授業の様子

受験資格（募集対象）

受験資格は、原則以下に示す、法政大学院の規則に準じます。

入学時、25歳以上で、
原則として、次の①～③のいずれかに該当する方です。

※詳しくはお問い合わせください。

- ①大学を卒業した者
- ②文部科学大臣の指定した者
- ③本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（※大学卒、大学院卒でなくても受験できます。）

願書受付と試験日

■春受験

出願期間：2025年1月29日（水）
～2月3日（月）

試験日：2025年3月1日（土）

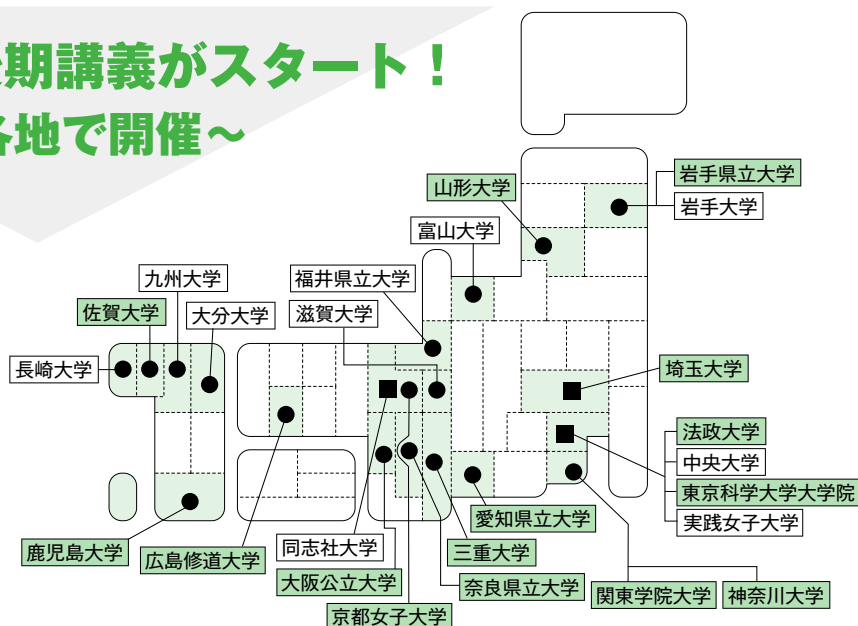
※大学卒、大学院卒でない場合には、事前に個別審査を受けていただく必要があり、11月30日（土）までに必要な審査書類（8,000～10,000字のレポート含む）を大学院課に提出する必要があります。

連合本部、地方連合会、連合構成組織の組合員・役職者の方、こくみん共済 coop・労働金庫など福祉事業団体の職員の方は、法政大学が定める「指定団体」である教育文化協会の推薦による入学選考制度を利用できます。遅くとも12月半ばまでに所属団体・組織から指定団体推薦依頼書を当協会に提出していただきます。詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：連帯社会研究交流センター

TEL：03-6265-0202 Mail：info@recss.jp HP：http://www.recss.jp

※■は教育文化協会主催の連合寄付講座
 ※このほか、連合沖縄が沖縄大学で自主的に
 寄付講座を開講



9月以降、法政大学、東京科学大学大学院、埼玉大学で2024年度後期の「連合寄付講座」が順次始まりました。法政大学は12年目、東京医科歯科大学との統合で今季発足した東京科学大学大学院は前身の東京工業大学大学院から数えて6年目、埼玉大学は18年目の開講となります。

また地方連合会主催の連合寄付講座では、4年ぶりに連合大阪にて大阪公立大学*で寄付講座が開講するなど、12大学で後期講座を開講し、各地域の労働事情などを踏まえた特色あるプログラムが生まれ、地方連合会の役員を中心とした地域で活躍する講師陣が講義を実施しています。

※大阪府立大学と大阪市立大学が合併し2022年4月に誕生。連合大阪では大阪市立大学で2020年度まで寄付講座を開講



▲大阪公立大学寄付講座の様子

2024年度東京科学大学大学院 連合寄附講義プログラム

『これから働く学生のためのワークルール入門Ⅰ』

回	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	10/8	イントロダクション	西田 亮介 東京科学大学特任教授
2	10/15	労働組合の歴史と基礎	逢見 直人 連合顧問
3	10/22	今、働く現場で何が起きているのか ー労働相談から見た雇用の現状ー	森 啓記 連合中央労働相談センター局長
4	10/29	若年者・フリーランスに関する連合の取り組み	小林 妙 連合フェアワーク推進局長
5	11/12	仕事と生活の両立に向けた取り組み ー男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組みー	山本 直子 生保労連中央副執行委員長
6	11/19	職場の声を集める（職場の課題改善に向けた取り組み）	岡本 晃 富士通労働組合中央副執行委員長
7	11/26	教員による論点整理	西田 亮介 東京科学大学特任教授

『これから働く学生のためのワークルール入門Ⅱ』

回	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	12/10	イントロダクション	西田 亮介 東京科学大学特任教授
2	12/17	ワークルールを知る	山本 和代 労委労協事務局長
3	12/24	仕事と生活の両立に向けた取り組み ー長時間労働の是正に向けた取り組みー	下山 恵史 通建連合ミライト・ワン労働組合中央書記長
4	1/7	働き方と賃金（企業における賃金決定のプロセス）	伊藤 彰英 基幹労連企画調査部部長
5	1/14	労働組合と政治・政策	内藤 靖博 連合副事務局長
6	1/21	ジェンダー平等と労働組合	井上久美枝 連合副事務局長
7	1/28	修了講義（東京科学大学の学生に期待することなど）	相原 康伸 教育文化協会理事長

※講義時間は、火曜日15：25～17：05

2024年度法政大学 秋学期『連合寄付講座：働くということと労働組合』プログラム

回	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	9/24	【オリエンテーション】労働組合とは何か	法政大学 教員
2	10 / 1	【開講の辞】 連合寄付講座で法政大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起】 「働くこと」について考える～労働組合の役割と意義～	相原 康伸 教育文化協会理事長
3	10 / 8	【ケーススタディ①】 労働時間の短縮に向けた取り組み	市川 勝也 生保労連副書記長
4	10/15	【ケーススタディ②】 公務労働の現状と公共サービスの役割	氷室佐由里 自治労政策局長
5	10/22	【ケーススタディ③】 雇用と生活を守る取り組み	川野 英樹 J AM副書記長 + 若手職員
6	10/29	【ケーススタディ④】 非正規雇用労働者の組織化と処遇改善に向けた取り組み	立花 正貴 伊藤ハム米久労働組合中央執行委員長
7	11 / 5	【ケーススタディ⑤】 男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	浅香 朋子 JP労組中央執行委員 労働政策局 関連子会社担当部長
8	11/12	【ケーススタディ⑥】 デジタル化の進展に伴う課題と労働組合の役割	春川 徹 KDDI労働組合中央執行委員長
9	11/19	【課題への対応①】 カスタマー・ハラスメントへの労働組合の対応	佐藤 宏太 UAゼンセン流通部門執行委員
10	11/26	【課題への対応②】 いま働く現場で何が起きているのか ～労働相談からみた若者雇用の現状～	森 啓記 連合中央労働相談センター局長
11	12 / 3	【課題への対応③】 労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み	小菅 元生 連合労働条件・中小地域対策局局长
12	12/10	【課題への対応④】 労働者保護ルールの堅持・強化に向けた取り組み	漆原 肇 連合労働法制局局长
13	12/17	【修了講義】 連合運動の現在と未来～これから社会へ出る皆さんへ～	清水 秀行 連合事務局長 【コーディネーター】法政大学 教員
14	1 / 14	【論点整理】「働くということ」と労働組合	法政大学 教員

※講義時間は、火曜日15：00～16：40

2024年度埼玉大学 第4ターム「連合寄付講座：働くということと労働組合」プログラム

回	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	12 / 4	【開講の辞】 連合寄付講座において埼玉大学生に学んで欲しいこと 労働者を取り巻く現状と課題を知る ー労働組合が果たすべき役割とは	相原 康伸 教育文化協会理事長
2		労働相談から見た働く現場の現状と労働組合の取り組み	河野 広宣 連合総合組織局長
3	12/11	労働組合の役割と組合役員の活動	高玉しずか 京王観光労働組合中央書記長
4		非正規雇用労働者の処遇改善をすすめる	飯田 康介 ライフ労働組合執行委員長
5	12/18	労働組合をつくる	山本 伸 アルプス技研労働組合委員長
6		カスタマーハラスメント対策に向けた労働組合の取り組み	宮野 勇馬 JR連合企画局長
7	1 / 8	組合員の処遇改善の取り組み ～春季生活闘争の取り組み	津崎 暁洋 キッコーマン労働組合中央執行委員長
8		仕事と生活の両立に向けた取り組み	堀 義行 生保労連中央副執行委員長
9	1 / 15	労働組合の政策活動① 働く仲間を守る 一航空連合の盗撮対策の取り組みー	内藤 晃 航空連合会長
10		労働組合の政策活動② 福祉の職場における政策実現活動	講師調整中
11	1 / 22	地域で雇用と生活を守る	大谷 誠一 連合埼玉事務局長
12		連合の賃金に関する取り組み	連合本部 総合政策推進局
13		国際労働運動の課題と対応	郷野 晶子 ILO 理事／ITUC 会長
14	1 / 29	【修了講義】 連合運動の現在と未来 ーこれから社会へ出る皆さんへー	清水 秀行 連合事務局長
15	2 / 5	教員によるまとめ	禿 あや美 准教授

※講義時間は、水曜日 4時限（14：40～16：10）・5時限（16：20～17：50）

Rengoアカデミー第23回マスターコース修了式を実施

～17名が1年におよぶプログラムを終了～

9月24日（火）に、連合会館にてRengoアカデミー第23回マスターコースの修了式および修了論文報告会を開催し、17名の修了生が2023年11月から約1年にわたるプログラムを修了しました。

修了論文報告会では修了生が論文の要旨を発表し、担当講師からそれぞれコメントをいただきました。修了式では、Rengoアカデミー校長である芳野友子連合会長より修了証が授与され、最後に修了生を代表して木本ゼミの佐橋洋一さんより謝辞が述べられました。修了式後には修了祝賀会を開催し、修了生の出身組織代表者の皆さまからも修了生へ激励のメッセージが送られました。

修了生の皆さまの今後のご活躍を祈念するとともに、送り出していただいた各組織のご協力に感謝申し上げます。



▲修了式の様子

ゼミ	所属	氏名	論文テーマ
禹	全労金	新井 将輝	労働金庫業態の組織内組合としての役割 —セントラル労組の持続的発展に向けての取り組み—
	J P 労組	伊藤 美幸	かんば生命の再編からみる組合員間コミュニケーション変化の可能性 —組合員の所属別意見集約とアンケート調査に基づいて—
	情報労連	林 健太	職場委員の役割を高めるために —組合員および分会役員との関係づくりを中心に—
	運輸労連	桃田 匠	模擬春闘をやろう！—春闘への組合員参画を促すために—
梅崎	連合岐阜	北島 久司	組合員の「参画」を高めるコミュニケーション —日常の活動とともにある政治に焦点を当てて—
	電力総連	白鳥 優一	組合役員の人材確保と人材育成の課題を探る —「組合役員の隠された魅力」と「労働組合としての失策」に迫る—
	連合本部	松野奈津子	若者に労働運動の魅力を伝える—ブランディング戦略のすすめ—
木本	運輸労連	入倉 裕介	トラックドライバーの男女混合職化の可能性 —「誰もが働きやすい魅力ある産業」の実現に向けた考察—
	J A M	佐橋 洋一	単組の解散経緯に学ぶ労働運動の課題研究 —ベテラン労働運動家へのインタビュー調査を中心に—
	自動車総連	杉田 一輝	労連運動方針の課題分析と改善検討 —加盟組合の議案書から見た加盟組合の実態と労連の運動方針の分析を通して—
	連合東京	目時 恒平	労働相談の現状と課題 —スーパー業界の事例を通じた相談員の役割と取り組み—
	自動車総連	蝦名 直幸	労働組合として若手組合員の積極的投票行動をどう実現するか —自動車総連のデータを中心に—
橋元	J P 労組	清水 聡	日本郵便における交通事故ゼロをめざして
	連合東京	田中 寛乃	地方連合会として労働組合の専従役職員のメンタルケアやサポートに どう関わるべきか ～専従役職員を守るために地方連合会は何が出来るか～
	情報労連	増本 高大	若手労働者が求める労働組合へのニーズとは —これからの時代に求められる労働組合の提案—
	J A M	今野 泉	中小製造業における世代間格差の検証と考察 ～是正と抑制のために労組は何をすべきか～
浜村	U A ゼンセン	張 丹	外国人労働者法政策の課題と労働組合の役割 —「出入国管理及び難民認定法及び外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律の一部を改正する法律案」の可決を受けて—

Rengoアカデミー・第24回マスターコースのご案内

Rengoアカデミー・マスターコースは、労働運動・社会運動の将来を担うリーダーの育成を目的に、前期6日間、後期6日間の集中合宿を中心に、必修ゼミも行いながら担当講師の指導のもと修了論文をまとめて約1年間で修了するプログラムです。

第24回マスターコースは11月17日（日）より開講します。今回も各組織の支援のもと運営してまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

一定時総会・理事会を開催

教育文化協会は、9月19日（木）に連合会館において第12回定時総会を開催しました。定時総会では、2023年度（2023年7月1日～2024年6月30日）決算、役員報酬総額、役員の選任の3議案について提案し、いずれも提案通り承認されました。また、これに先立ち開催した6月19日（水）の第52回理事会において、2024年度（2024年7月1日～2025年6月30日）事業計画・予算、特別寄附金の受領、役員報酬総額の4議案を提案し、いずれも提案通り承認されました。

2024年度も引き続き、本協会の事業目的の達成に向けた取り組みを通じて、労働運動を担う人材育成、労働教育に対するニーズに応えるべく、各事業の質的充実に努めて参ります。

※2023年度事業報告・決算報告および2024年度事業計画・収支予算は、ホームページに掲載しています。

公益社団法人教育文化協会 理事・監事・顧問一覧

理事（34名）

2024年9月19日時点

役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）	役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）
理 事 長	相原 康伸	教育文化協会 理事長	理 事	福田 英樹	私鉄総連 委員長
副理事長	清水 秀行	教育文化協会 副理事長／ 連合 事務局長	理 事	伊藤 敏行	フード連合 会長
専務理事	永井 浩	教育文化協会 専務理事	理 事	立川 博行	海員組合 政策局長
常務理事	河野 広宣	教育文化協会 常務理事／ 連合 総合組織局長	理 事	織田 正弘	交通労連 委員長
常務理事	遠藤和佳子	教育文化協会 常務理事	理 事	芦川 和人	労金協会 常務理事
理 事	畑 慎一	U Aゼンセン 副会長	理 事	濱田 毅司	こくみん共済 coop 常務理事
理 事	並木 泰宗	自動車総連 事務局長	理 事	平川 則男	連合総研 専務理事
理 事	八巻 由美	自治労 総合企画総務局長	理 事	元林 稔博	国際労働財団 常務理事
理 事	橋本 修平	電機連合 事務局長	理 事	南部美智代	中央労福協 事務局長
理 事	椎木 盛夫	J A M 副書記長	理 事	梅原 貴司	総評会館 専務理事
理 事	網島 和彦	基幹労連 副執行委員長	理 事	宮本 礼一	日本労働会館 代表理事
理 事	石川 幸徳	J P 労組 委員長	理 事	中村 圭介	東京大学 名誉教授
理 事	山木 正博	日教組 書記長	理 事	伊丹謙太郎	法政大学大学院連帯社会 インスティテュート教授
理 事	壬生 守也	電力総連 会長	理 事	今野浩一郎	学習院大学 名誉教授
理 事	水野 和人	情報労連 書記長	理 事	禹 宗杭	法政大学大学院連帯社会 インスティテュート教授
理 事	成田 幸隆	運輸労連 委員長	理 事	禿 あや美	埼玉大学学術院人文社会科学 研究科経済学部 准教授
理 事	堀谷 俊志	J E C 連合 会長	理 事	和田 寿昭	生協総研 専務理事

監事（3名）

役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）	役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）
監 事	湯本 健一	連合 総合総務財政局長	監 事	杉山 紀恵	日本労信協 常務理事
監 事	勝田 年彦	生保労連 中央執行委員長			

顧問（5名）

役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）	役職名	氏 名	所属団体・役職（職業）
顧 問	西村 寿紀	元 専務理事	顧 問	南雲 弘行	元 理事長
顧 問	岡部 謙治	元 理事長	顧 問	神津里季生	元 R e n g o アカデミー校長
顧 問	古賀 伸明	元 R e n g o アカデミー校長			

顧問（元 R e n g o アカデミー校長）の高木 剛 様が、2024年9月2日ご逝去されました。（享年82歳）ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

第12回定時総会にて次の役員が退任しました。

理 事 中澤 清孝 理 事 木村 敬一 監 事 砂金 良昭
在任中ひとかたならぬご厚誼を賜り、心より感謝申し上げます。

連帯社会研究交流センター「連帯社会」連続講座のご案内

連合大学院を運営する連帯研究交流センターでは、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を実施します。

オンライン（Zoom）開催のため全国どこからでもご参加可能です。皆さまのご参加をお待ちしています。

お申込みはこちらから
<http://recss.jp/event.html>



2024年 11月30日（土） 15：00～16：40	労使共同で「イノベティブ福祉国家」を創るためには（仮題） 講師：菅沼 隆（立教大学経済学部教授）
12月21日（土） 15：00～16：40	気候危機克服のための司法的努力－韓国の気候訴訟憲法裁判 講師：李 ビョンジュ（韓国基督法律家会共同代表）
2025年 1月11日（土） 15：00～16：40	互酬性はどのように担われてきたのか－資本主義におけるその所在と展望 講師：山田 信行（駒沢大学文学部教授）
2月1日（土） 15：00～16：40	社会福祉における包摂と連帯の課題 講師：所 道彦（大阪公立大学生生活科学研究科教授）

ワークルール検定2024秋 ～受検者募集中～

後援：厚生労働省・日本生産性本部・全国社会保険労務士会連合会（※新たに加わりました）

ワークルール検定は、働くときに必要な法律や決まりを身につけられる検定制度です。これまでに初級・中級合わせ26,000人以上が受検しています。

いま、職場の環境が変わり、働き方も多様になって、身近なところでいろいろな問題が起こっていますが、ワークルールを知っていれば問題を未然に防止できたり、解決できたりすることもたくさんあります。ご自身の充実した幸せなワークライフのため、そしてだれもが安心して働き続けられる職場をつくるために、この検定制度を大いにご活用ください。

初級・中級とも全国各地のテストセンター（株）CBTソリューションズが提携する会場）で受検できます。テキスト・問題集で勉強し、挑戦してみませんか？



検定期間	11月23日（土）～12月1日（日）
申込受付期間	10月31日（木）まで

初級検定
検定：45分
検定料：2900円（税込）
中級検定 *初級合格者を対象
検定：80分
検定料：4900円（税込）



<https://workrule-kentei.jp/>

▲詳細はホームページをご覧ください

編集後記

ILECに着任して2度目のアカデミー修了生を送り出しました。10ヵ月前不安そうな顔で参加した方々が頼もしい顔で修了していくのを見られるのは事務局冥利につきます。

そして第24回マスターコースが始まります。今回はどんなメンバーが集まるのかとても楽しみにしています。事務局は受講生全員の修了に向けて全力でバックアップしていきますので、ぜひ安心してご参加ください。お待ちしております。（まち子）